

〔校訓〕
かしこく
ゆたかに
たくましく

教育目標：「生きる力」を身につけ、なごみの未来を創る児童生徒の育成

みかわ小だより No. 8

R4. 7. 19 文責 村上

～夢に向かって知恵いっぱい、笑顔いっぱい、元気いっぱいに育つ三加和っ子～

いよいよ夏休み・・・命を守る行動を！

さあ、夏休み目前となりました。前期前半、めあてに向かってがんばってきた子どもたちです。明日は、ぜひ子どもたちをたくさん誉めてあげてください。夏休みも新型コロナウイルスの感染拡大が心配される場所です。どうか基本的な感染対策を怠らず、元気に夏休みを乗り切ってくださいと思います。長期の休業期間は、基本的な生活習慣が乱れる恐れもあります。特にゲームやテレビなどのしすぎや見過ぎも心配です。各ご家庭でルールを再確認してください。

前期前半もコロナ禍での教育活動となりましたが、どうにか無事に前期前半を終えることができそうです。保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。8月29日(月)、151人の笑顔に会えるのを楽しみにしています。

子どもたち、がんばっています。・・・3年生児童集会発表

7月13日に3年生の発表集会が行われました。「じゅげむ」や「わたしと小鳥とすずと」の詩の発表、それから、体全体を使った歌やリコーダーの演奏もありました。新型コロナウイルスの感染対策として、リモート発表となりましたが、3年生が一生懸命発表した姿は、たいへん立派でした。第2回目の「ぴかぴかノート展」の表彰もありました。日頃から丁寧にノートに書いたり、気づきをメモしたりすることを意識付けする取組です。学年で一人を決めるのが難しいくらいにがんばっている学年もあるようです。前期後半も期待しています。

3年生の発表集会の様子↓



水泳学習のまとめ・・・着衣水泳(3・4年生)とシンクロ発表会(6年生)

7月15日には、3・4年生が着衣水泳をおこないました。決してあってはならない水の事故。万が一に備えることで、あらためて水の怖さを実感する学びになったことと思います。小プールでは、1年生も上手に水慣れ、水遊びをしており、ビート板を使ってバタ足で泳ぐ練習もしていました。短い練習期間ではありますが、学年に応じて上達している子どもたちです。その中で6年生が、「シンクロ発表会」というものを企画してくれました。(競技名では現在アーティスティックスイミングといわれています)プール内で音楽に合わせて体を動かす練習をしていた6年生の様子を一足早く見せてもらいました。なんと今年、6年生は陶山先生のご指導のもと、「バタフライ」にも挑戦しました。水と仲良くなり、泳ぎも上達した三加和っ子です。

着衣水泳の様子(4年生)↓



音楽に合わせて泳ぐ6年生の子どもたち↓



体験的な学び・・・福祉体験4年生

7月7日に4年生の福祉体験がありました。和水町社会福祉協議会から2名来校いただき、車いすと高齢者体験をしました。知識としては知っていても、実際に体験してみると適切な介助がいかに大切であるかを実感するのが、「福祉体験」です。声かけをしたり、みんなで協力したりする大切さを改めて学んだ4年生でした。

福祉体験をする4年生→



〈お知らせ1〉郷土の偉人 金栗四三さんのことを学びました

○7月13日、6年生が社会教育課の益永さんから金栗四三さんについて詳しくお話を聞きました。紙芝居形式の大変分かりやすいお話でした。子どもたちもよく知っており、正しく答えている児童が多く感心しました。さすが三加和小の子どもたちですね。



開校式の様子↑

〈お知らせ2〉放課後子ども教室 開講式

○今年も「放課後子ども教室」を実施していただくことになりました。1・2年生対象です。7月6日の開講式には4名の先生方が来られて、自己紹介や一年間の活動の計画について説明してくださいました。今年の参加者は4名と少ないのですが、学習はもちろん、季節の飾りや遊びも体験できるよう。7月6日は「七夕飾り」作りがありました。